

保育園における自己点検・自己評価 令和7年度

局長	園長
	

【 保育の計画の編成と実施に関する評価 】

ふれあい第1保育園(本園)
ふれあい第2保育園(分園)

項目	内 容	た い い へ ん	よ い	一 部 検 討 を	要 改 善 を	意見・改善策
		A	B	C	D	
保育 目 標	・ 具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			前年度の反省をもとに、保育の内容、環境の見直しを行い、より良い保育を目標に、職員間で話し合いを重ねていった。
	・ 各施設や地域の特色を活かしているか。		○			
	・ 社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	・ 前年度の反省を活かしているか。		○			
	・ 全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保 育	・ 全体的な計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			各年齢に合った指導計画の作成、保育の環境構成を行っている。年間を通して見直しを持って保育ができるよう話し合いを重ねていった。
	・ 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	・ 環境構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	・ 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	・ 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日 時 程	・ 一日の流れ(デイリープログラム等)は、現状でよいか。		○			
行 事	・ 種類や実施回数は適切か。		○			子どもと職員の負担、保護者の意見等を考慮しながら行事の見直しを行っていった。
	・ ねらいを計画や実施に十分活かしているか。		○			
	・ 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	・ 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	・ 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

令和7年度

局長	園長
	

【保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価】

ふれあい第1保育園(本園)
ふれあい第2保育園(分園)

項目		内 容	た よ い へ ん	よ い	一 部 検 討 を	要 改 善 を	意見・改善策
			A	B	C	D	
経 営 ・ 組 織	分 掌 ・ 体 制	・ 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			今年度からふれあい第2保育園が分園となったことで、体制や職員の役割分担等の見直しを行った。
		・ 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		・ 職員の配置は適材・適所か。		○			
		・ 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運 営	・ 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			2園の職員全体の共通理解を正確にするため、会議内容の伝達や保育の申し送りの漏れがないよう努めていった。
		・ 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		・ 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 経 営	・ 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			異年齢の合同クラスでは、個々の成長に合わせた保育を行えるよう心掛けた。
		・ 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		・ 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		・ 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		・ 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○			
		・ 評価、資料(諸記録)を集積しているか。		○			
	保 健 ・ 安 全 指 導	・ 年齢別・クラス経営に活かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			園内研修にて緊急時のロールプレイを行い、緊急時の予防・対応マニュアルを全保育士が共通理解できるようにしている。 水害についての避難方法を職員間で何度も話し合いをし、訓練を行った。
		・ 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		○			
		・ 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
		・ 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			
	施 設 ・ 設 備	・ 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			
		・ 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		・ 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
		・ 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			

項目		内 容	た よ い へ ん	よ い	一 部 検 討 を 要 す	改 善 を 要 す	意見・改善策
			A	B	C	D	
研究・研修	園内研究・研修	・研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○			
		・園内研修の計画・運営は適切か。		○			
		・研究の成果を日常の保育に活かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		・研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	園外研修研究	・各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			キャリアアップ研修を受講し個々のスキルアップに力を入れた。また、研修で学んだ内容を保育に生かせるよう情報共有を行っていった。
		・各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
情報		・乳幼児や保護者に関する個人情報情報を適正に取り扱っているか。		○			
		・公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。		○			
		・各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○			
経出 理納		・各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育園づくり	施設間交流・連携	・他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。		○			職業体験のための中学生の受入れをし、子どもたちが普段できない交流を楽しむ場を作った。 小学校訪問を行い、情報交換を含めた交流を行った。
		・他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		・指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
		・参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。		○			
		・日常的に情報を交換し、それを交流活動に活かしているか。		○			
	家庭・地域社会との連携	・参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			高齢者施設と交流を持ったり、隣接の市が開催するイベントに参加をしたりと地域社会との連携をはかっている。
		・保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		・(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		・地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			

項目		内 容	た よ い へ ん	よ い	一 部 検 討 を	改 善 を 要 す	意見・改善策
			A	B	C	D	
開 か れ た 保 育 園 づ く り	子 育 て 支 援 の 推 進	・ 地域の子育て支援センターとして園庭、保育室等を開放しているか。		○			必要に応じて、関係機関と迅速に連携を取り、相談、正確な対応がとれるよう努めた。
		・ 地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○			
		・ 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		・ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情 報 の 発 信	・ 保育園だより・クラス便り、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。		○			各クラス、各行事、誕生会などのブログ更新を行い、常に新しい情報の提供を維持する。
		・ 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外 部 評 価	・ 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			
		・ 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			